

学術シンポジウム 1

「新たな医療モダリティとしての可能性： ファインバブルによる気体デリバリーシステム」

5月16日(火) 9:30～11:30 第2会場(7F 705)

オーガナイザー：武田 真莉子(神戸学院大学 薬学部)
櫻井 和朗(北九州市立大学 環境生命工学科)

ファインバブルの基礎と特有の物性および産業応用

寺坂 宏一
(慶應義塾大学 理工学部 応用化学科)

ウルトラファインバブルによる超音波遺伝子導入法の新展開

○立花 克郎、貴田 浩志
(福岡大学 医学部 医学科 解剖学講座)

生理活性ガスを用いたウルトラファインバブル製剤の開発に向けて

○福重 香、内藤 宗和
(愛知医科大学 医学部 解剖学講座)

ウルトラファインバブル(UFB)の創薬・創剤における有用性

武田 真莉子
(神戸学院大学 薬学部 薬物送達システム学研究室)

ファインバブルの物性評価とCMC

櫻井 和朗
(北九州市立大学 国際環境工学部)

学術シンポジウム 2

「ニューモダリティを臨床応用につなげる製剤化技術」

5月16日(火) 16:00～18:00 第1会場(2F 大ホール)

オーガナイザー：近藤 啓(静岡県立大学 薬学部 創剤科学分野)
吉田 高之(アステラス製薬株式会社)

再生医療等製品の製造における課題と今後の展望

山口 秀人
(アステラス製薬株式会社 原薬研究所)

生きた細胞を製品とする細胞加工製品製造の工程設計と安定性

水谷 学
(大阪大学大学院 工学研究科 附属フューチャーイノベーションセンター)

細胞医薬品の臨床応用に向けた課題を克服する細胞機能化技術

○草森 浩輔、西川 元也
(東京理科大学 薬学部)

PLGAナノ粒子技術によるDDS製剤・機能性化粧品の開発と実用化

○笹井 愛子、辻本 広行
(ホソカワミクロン株式会社 マテリアル事業本部 製薬・美容科学研究センター)